

脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況[2013年第1四半期(1月～3月)]

～脆弱(ぜいじゃく)性対策情報の登録件数が累計39,000件を超過～

IPA(独立行政法人情報処理推進機構、理事長：藤江 一正)セキュリティセンターは、2013年第1四半期(1月～3月)の脆弱性対策情報データベース「JVN iPedia」(ジェイブイエヌ アイ・ペディア)の登録状況を「脆弱性対策情報データベース JVN iPedia に関する活動報告レポート」としてまとめました⁽¹⁾。 <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/report/JVNiPedia2013q1.html>

脆弱性対策情報の登録状況の報告

2013年第1四半期に、脆弱性対策情報データベース「JVN iPedia (<http://jvndb.jvn.jp/>)」日本語版に登録した脆弱性対策情報は1,237件で、2007年4月25日の公開開始からの登録件数の累計が39,336件となりました。

第1四半期における登録情報の内訳は、国内製品開発者から収集したものが3件(累計142件)、脆弱性対策情報ポータルサイト JVN⁽²⁾ から収集したものが85件(累計2,497件)です。また米国国立標準技術研究所 NIST⁽³⁾ の脆弱性データベース「NVD⁽⁴⁾」から、収集・翻訳したものが1,149件(累計36,697件)です。

今回のレポートの中から特に注目すべきものについて以下に簡単に紹介します。

PCで広く利用されているソフトウェアの脆弱性について(レポート1-1.および1-2.参照)

昨今の機密情報や個人情報の窃取を目的としたサイバー攻撃に悪用されることの多い、PCで広く利用されているソフトウェアの脆弱性に関する対策情報が数多く登録されています。

特にJRE/JDKとAdobe Flash Playerについては、登録時点で既に攻撃に悪用されている場合や極めて影響が大きく危険性の高い脆弱性が多いことから、利用が不要な場合にはアンインストールを含めたセキュリティ対策の実施が必要です。また、他のソフトウェアについても、深刻な脆弱性が多数登録されていることから、レポートでは、それぞれのソフトウェアに関する情報を日々収集し、バージョンアップなどを速やかに行うことを求めています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

IPA 技術本部 セキュリティセンター 渡辺/大森

Tel: 03-5978-7527 Fax: 03-5978-7518 E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp

■ 報道関係からのお問い合わせ先

IPA 戦略企画部広報グループ 横山/梶

Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp

⁽¹⁾ 2013年第1四半期分より、登録状況について「脆弱性対策情報データベース JVN iPedia に関する活動報告レポート」として報告します。

⁽²⁾ Japan Vulnerability Notes。脆弱性対策情報ポータルサイト。製品開発者の脆弱性への対応状況を公開し、システムのセキュリティ対策を支援しています。IPA、JPCERT/CCが共同で運営しています。 <http://jvn.jp/>

⁽³⁾ National Institute of Standards and Technology。米国国立標準技術研究所。米国の科学技術分野における計測と標準に関する研究を行う機関。 <http://www.nist.gov/>

⁽⁴⁾ National Vulnerability Database。NISTが運営する脆弱性データベース。 <http://nvd.nist.gov/home.cfm>